

総合科学部30周年を迎えて



昭和49年、総合科学部が設立した。そして、平成16年度いよいよ30周年を迎えた。その間、どのようなことが起こったのだろうか。また、その時、学生は、教官は、何を思い、どのように動いたのだろうか？今回は、総合科学部の激動の30年を振り返っていききたい。

特集
“総合科学部30周年
を迎えて”

■総合科学部の歴史

■総合科学部歴代学部長インタビュー

式部 久(しきぶ ひさし)先生

天野 實(あまの みのる)先生

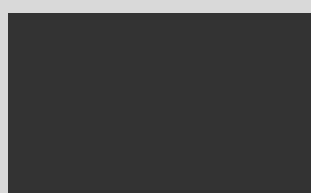
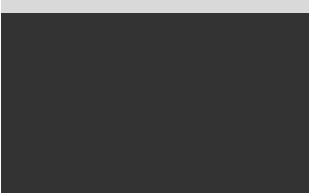
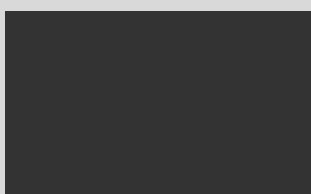
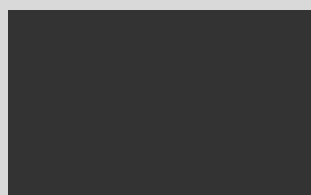
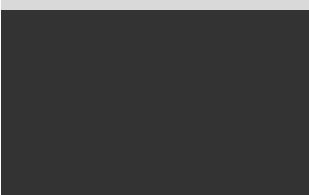
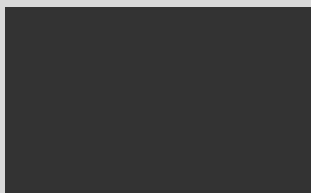
渡部 三雄(わたべ みつお)先生

■30周年記念行事

■OB紹介

上小城 敬幸(かみこじょう たかゆき)さん

椿 真(つばき まこと)さん



総合科学部の歴史

1969年(昭和44年)

教養部改革委員会設置

1971年(昭和46年)

教養部改組案専門委員会発足

新学部の名称を「総合科学部」と決定

1972年(昭和47年)

今堀誠二教養部長就任(後の初代学部長)

教養部封鎖 教養部長拉致など

1974年(昭和49年)

参議院本会議通過で学部設置正式決定

☆総合科学部設置(6月7日)

地域文化・社会文化・情報行動科学・環境科学の4コース16(大)講座

学生募集(学生定員120名) 入学試験 第一期生入学式(7月8日、122名入学)

『総合科学(後の飛翔)』発行

授業開始(7月11日) 学部新入生歓迎行事(8月2〜3日)

学部創設記念学生行事(スポーツ大会) 記念式典 講演会など

1975年(昭和50年)

『飛翔』創刊

当時の様子を知りたい、と思った人は『総科歴代学部長インタビュー』(P10~)をチェック!



教養部廃止(3月31日)

1987年(昭和62年)

既設の4コースを改組・再編成して、地域文化・社会科学・外国語・

数理情報科学・物質生命科学・自然環境研究・生体行動科学の7コース体制とした。

1992年(平成4年)

地域文化・社会科学・外国語の文系3コースを再編成して、

新たに人間文化コースを設置し、8コース体制とした。

1993年(平成5年)

総合科学部のキャンパス移転完了 西条キャンパスで授業開始

オリエンテーションキャンプが各学部ごとに催されることに

2000年(平成12年)

8コース制から環境共生科学・地域科学・人間科学・

言語文化科学・情報行動科学・創造科学の6プログラム制に移行

超域科目(超域研究・展開研究)開始

2003年(平成15年)

教員組織の改組 16(大)講座を8講座に再編

そして2004年(平成16年)...

総合科学部30周年

何か特別なイベントがあるのかな?と思った人は『総合科学部記念行事』(P16~)をチェック!

当時のオリキャンの様子が気になった人は『総科OB突撃インタビュー』(P18~)をチェック!

(担当) 15生 青森美美

